

広臨技ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>
 (ケイタイサイトへ <http://www.hiroringi.or.jp/i/>)

平成23年4月1日より献血の採血基準が一部改正されました

献血方法別の採血基準

(平成23年4月1日施行)

項目	全血献血		成分献血	
	200mL献血	400mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血
1回献血量	200mL	400mL	600mL以下 (循環血液量の12%以内)	400mL以下
年齢	16歳～69歳*	男性17歳～69歳* 女性18歳～69歳*	18歳～69歳*	男性18歳～69歳* 女性18歳～54歳
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも 50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上			
血色素量	男性12.5g/dL以上 女性12g/dL以上	男性13g/dL以上 女性12.5g/dL以上	12g/dL以上 (赤血球指数が標準値にある 女性は11.5g/dL以上)	12g/dL以上
血小板数	—	—	—	15万/μL以上 60万/μL以下
年間献血回数	男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	
年間総献血量	200mL献血と400mL献血を合わせて 男性1,200mL以内、女性800mL以内		—	—

*65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までの間に献血の経験がある方に限られます。

1. 献血にご協力いただける方の年齢の拡大

- (1) 男性に限り、400mL全血献血が可能な方の年齢の下限を、「18歳」から「17歳」に引き下げます。
- (2) 男性に限り、血小板成分献血が可能な方の年齢の上限を、「54歳」から「69歳」に引き上げます。

2. 血色素量（ヘモグロビン濃度）の引上げ

- (1) 男性に限り、200mL全血献血が可能な方の血色素量の下限値を「12g/dL」から「12.5g/dL」に引き上げます。
- (2) 男性に限り、400mL全血献血が可能な方の血色素量の下限値を「12.5g/dL」から「13g/dL」に引き上げます。

10代～20代の方の献血者数が、この10年で約45%も減少しています。今後、少子高齢化に合わせてより幅広い年齢の方に献血にご協力いただけるように採血基準が見直されました。献血したくても年齢制限でできないと思っていた方も4月1日から基準が変わりましたのでぜひ献血にご協力いただければと思います。

※詳細は、日本赤十字社 (<http://www.jrc.or.jp/blood/>) でご確認ください。

施設連絡責任者及び技師長等会議報告・討議内容議事録

「 会費納入等の日臨技報告と法人化について、ならびに意見交換会 」

日時：平成 23 年 3 月 5 日（土曜日） 13：00～13：50

場所：三次ロイヤルホテル

司会：組織調査部 笹谷

挨拶：板羽会長

「連絡責任者・技師長等会議の目的は、各施設の横のつながりを強化し連携を図ることと、技師会活動を理解していただくために学会の前に開かれる会議です。技師会会費納入についてと日臨技の活動と法人化について説明させていただき皆様のご意見をお聞きしたいと考えています。」

① 技師会会費納入について

2 月 28 日から会費自動振込みが開始された。広島県会費も同時に引き落としとなる。

（ 日臨技会費 10,000 円（賠償保険会費を含む）・県会費 7,000 円 ）

引き落としの目的は、会費納入を円滑にして人件費を抑えることと、多数保険加入することで賠償責任保険料（年間保険料 3,000 円）を日臨技会費に含むことができる。

現在はコンビニ振込みでも賠償保険に登録できますが、23 年度中に自動振込みに変更手続きをお願いします。平成 25 年以降からは出来なくなります。病院から振り込まれる施設の場合は、個人で振り込んで後から病院へ請求してください。

質問：振込みに選択肢があつていいのと思うが、なぜ引き落としのみ優遇されるのか？

回答：日臨技から一括前納制にしたい意向があり、引き落としにすることと保険との契約で人件費の削減が図れること。また、保険料会費の中に埋め込むことが出来るため、引き落としのみの運用が可能となる。

② 日臨技の動向と法人化について

平成 20 年公益法人制度改革で平成 25 年 12 月 31 日までに、一般社団法人が公益法人へ移行をしなければならない。日臨技では、一般社団法人への移行が理事会で決定され、3 月の日臨技総会で承認され定款改正などを進めて 6 月に申請し、12 月 1 日から新しい体制となる予定です。平成 25 年 12 月 31 日までに、どちらかに決定しないと解散になります。公益法人と一般法人との違いは、公益法人は税制面で優遇され、社会的信頼度が高いといわれていますが、当技師会が行う多くの事業が一般社団法人の内容であり非営利団体で税制面でも優遇されるため、社団法人と公益法人との大きな違いはないと考えています。広臨技総会の議題にもありますが、広臨技でも一般社団法人への移行を考えていますが、色々なご意見を聞いて方向性を決めて行きたいと思えます。

質問：公益法人では、公益事業に予算の 50%以上を使用と聞いているが、技師会の研修会は、公益事業になるのでしょうか？

回答：公益事業として、今の研修会も一応認めてくれるだろうと考えられるが、これが将来的に認められなければ技師会の維持が厳しくなります。また、一般市民に対して行うことが公益事業であり、一般市民への講演会などの公益事業を増やしていく必要がある。

意見：公益法人へ移行には、現在の状況では問題点があり、現在の研修会中心の事業と一方では社会進出して公に認めてもらう団体になるにはどうするか議論する新しいスタートになればいいと考えている。

回答：臨床検査技師を一般市民に知ってもらうために色々な活動をしている。例えばエイズキャンペーン等もその一つで、今後もさらに市民にアピールしていきたいと考えています。また、施設内で検査技師の地位を上げるために認定制度などを活用して地位向上に繋がればいいと考えています。

質問：説明の中で公益事業の公開講座または専門の研修会を公開にした場合に一般の方がどのくらいの割合で参加したらいいのか、また公益法人は、現在の状況ではなぜ維持が難しくなるのかについて説明してください。

回答：何人参加すれば良いかは分かりませんが、すべて研修会を公開にすると、技師会に入らなくても研修に参加出来ることになり会員のメリットがなくなり、大幅な会員の減少を招くことになると考えられる。会費制にすることで対策は可能だが、一般市民からも参加費を徴収するのか、それで参加するのかの疑問が出る。一般市民の参加者が 0 名の場合は当然公益事業としては認められない。一般社団法人から公益法人へ変わるのには可能だが、公益法人から一般法人へ移行はできず、その場合は解散となる。公益法人は税制に優遇される分、解散時は財産没収の形になる。まずは、一般法人を取得し将来的に公益法人を目指す形が良策と考える。

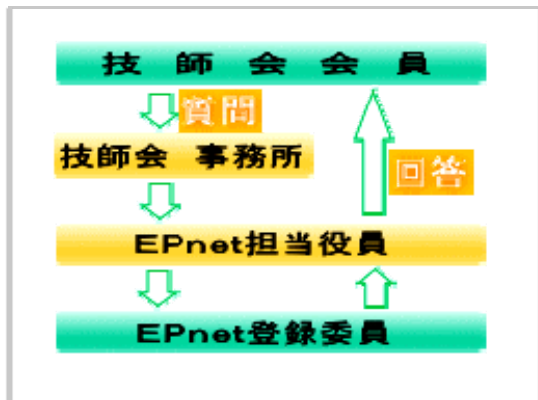
その他：日臨技の一般社団法人化に伴い中国四国地区技師会（連絡会）は、日臨技の中国四国支部として活動を開始する。日臨技から指示で地区学会を開催する。
：広臨技インターネット活用状況等についてのアンケート調査の中間報告。

③ 精度管理保障認証制度について

広島県で 21 施設が日臨技の審査に提出 4 月に認証される。
全国 363 施設が認証、岡山県が多く 28 施設が申請している。認証制度の展望は、広島県では標準化事業を基幹病院 4 病院と広島県医師会のご協力の下進めています。多くの施設に参加していただき、基準値の統一化を推進し、全国で多くの施設が認証されることによって、正しい検査結果を出しているとなれば、保険請求（検体管理加算 I・II の増算）が認められるようになると考えている。

*同様の意見・質問・回答については内容をまとめて記載しました。

■ エクスペリエンスネットワーク（EPnet）



広臨技では平成 18 年にエクスペリエンスネットワーク（EPnet）を立ち上げ、医療現場において発生する様々な問題に対し、EPnet 登録委員の協力のもと助言や情報の提供を行っています。

日頃の業務で遭遇する様々な疑問、悩みをお気軽にご相談ください。

また情報を共有することを考え、一部情報を公開することにしました。内容について相談者の承諾のもと、速報・ホームページ等で公開していきたいと考えています（個人情報は一切公開いたしません）。

■ EPnet 登録委員 募集中！

検査部門の運営や技術的な諸問題及び学術的支援に対して回答や助言をしていただける EPnet 登録委員を募集しています。

経験豊かな技術や知識を習得された会員の皆様のご協力をお願いします。

※一度登録されますとお申し出のない限り継続されます。

【問い合わせ先】 厚生連広島総合病院 臨床研究検査科 笹谷 真奈美
TEL 0829-36-3111 内線 2247

広臨技活動に関するアンケート調査結果

(社) 広島県臨床検査技師会 組織調査

会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、先日会員の皆様にご協力頂いた、アンケートの調査報告を致します。

【調査報告】

送付施設数	197施設	
回収	59施設	30%
未回収	138施設	

送付人数	1465人	
回収	488人	33%
未回収	977人	

所属地区

広島地区	173人	36%
西部地区	54人	11%
北部地区	45人	9%
東広島地区	21人	4%
東部地区	154人	32%
呉地区	41人	8%
自宅	0	0%

年代

20代	127人	26%
30代	123人	25%
40代	116人	24%
50代	104人	21%
60代	5人	1%
回答なし	13人	3%

経験年数

3年以内	55人	11%
3～5年	60人	12%
6～10年	64人	13%
11～20年	131人	27%
21年以上	177人	37%

病床数

99床以下	12人	2%
100～299床	92人	19%
300～499床	96人	20%
500床以上	132人	28%
病床なし	127人	26%
その他	24人	5%

男性	115人	23.90%
女性	367人	76.10%

インターネット環境について

使用可能(職場)	380人	77.90%
使用可能(家庭)	333人	68.20%
使用できない	5人	1%

行事予定表について

必要	375人	77%
不要	87人	18%
その他	7人	1%
回答なし	19人	4%

速報について

必要なし	132人	27%
必要	199人	41%
その他	5人	1%
回答なし	152人	31%

携帯サイトについて

知っている	78人	16%
知らない	398人	82%
環境にない	11人	2%
回答なし	1人	0%

HP・携帯サイトの利用について

ある	103人	21%
時々ある	96人	20%
ない	282人	58%
回答なし	7人	1%

EPネットについて

知っている	95人	19%
知らない	387人	80%
回答なし	6人	1%

公益法人改革について

知っている	167人	34%
知らない	313人	64%
回答なし	8人	2%

取得法人の希望について

公益法人	34人	7%
一般社団法人	59人	12%
わからない	174人	36%
回答なし	221人	45%

行事予定表はホームページに掲載しているのもので廃止にしようと考えていましたが、残して欲しいとの要望もあり継続していくことにしました。

今回の調査で、皆様の技師会に対しての多くのご意見、ご要望を頂戴することができました。中には大変厳しい意見もありましたが、励ましの言葉もいただきました。今回の集計結果ならびに技師会に対しての要望や、意見を基に今後の技師会活動をより良いものにしてゆくため、よりいっそうの会員の皆様のご協力をお願いいたします。

平成 23 年度（社）広臨技生涯教育講座のご案内

平成 23 年 4 月 4 日
（社）広臨技生涯教育委員会

早春の候、皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、23 年度の生涯教育講座は、多方面にわたっての内容となっております。講師は各分野における専門の先生や他のメディカルスタッフにお願いし、わかりやすく解説していただきます。広島地区・東部地区で同じ内容の講座を計 5 回行います。

開講に当たって申し込みいただいた人数分のテキストを作成しますので、申し込みされた方には、必ず受講料をお支払いいただきます。このことを十分ご理解いただき、会員の皆様には大変ご多忙とは存じますが、生涯教育の必要性を認識してご参加いただきますようご案内いたします。

広島地区での開催は、会場の都合で定員 175 名として募集いたします。先着順といたしますのであらかじめご了承下さい。

全て生涯教育研修履修で獲得し難い基礎点となっておりますので、終了証書の取得を目指している方はぜひお申し込み下さい。（日臨技の各種認定試験の受験資格には終了証書が必要です。）

- 1) 生涯教育講座（基礎：20 点）
- 第 1 回 「健康食品・サプリメントの適切な使用の考え方」
 - 第 2 回 「婦人科（乳がん）について」（仮題）
 - 第 3 回 「認知症について」（仮題）
 - 第 4 回 「青年海外協力隊について」（仮題）
 - 第 5 回 「血液製剤について」（仮題）

2) 日程：広島地区

第 1 回目 5 月 12 日（木）
第 2 回目 7 月 14 日（木）
第 3 回目 9 月 8 日（木）
第 4 回目 11 月 10 日（木）
第 5 回目 1 月 19 日（木）

東部地区

第 1 回目 5 月 26 日（木）
第 2 回目 7 月 28 日（木）
第 3 回目 9 月 22 日（木）
第 4 回目 11 月 24 日（木）
第 5 回目 1 月 26 日（木）

- 3) 場所：広島地区 1～5 回目 広島市立広島市民病院 10 階 講堂
東部地区 1・3・5 回目 福山医師会館
2・4 回目 尾道市立市民病院

- 4) 時間：広島地区 18：30～20：00
東部地区 18：45～20：15

- 5) 受講料：2,000 円（第 1 回目に集金します。）

- 6) 受講方法：毎回、会員証及び受講票を持参してください。

一般領域研修会のお知らせ

会員の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

一般領域では、尿検査を中心に平成23年度第1回目の研修会を下記の内容で開催します。お忙しいとは存じますが、お誘いあわせのうえ多数のご参加よろしくようお願い申し上げます。

記

日時：平成23年5月14日（土） 13：30～16：30

場所：広島大学病院 医学部 第五講義室

講演：講演1 寄生虫検査について ～スクリーニングの術（検出・鑑別・同定）を磨く～
講師 熊本保健科学大学 保健科学部 衛生技術学科 松本 珠美先生

講演2 CCD画像解析システムを用いたUS-3100Rplusの特徴について
講師 栄研化学 市場対策室 販売戦略部 湯橋 紀子先生

講演3 尿路感染症について ～細菌尿の考え方とグラム染色～
講師 未定

血液領域研修会のお知らせ

～これから血液検査をはじめの方へ～

会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、血液領域では下記の内容で平成23年度第1回血液研修会を開催します。細胞の判断は標本作製し染色する事から始まっており、きれいな染色でなければ細胞の判断を誤る事もあります。今回、呉地区でのギムザ染色標準化の取り組みについて紹介してもらいます。小宮山先生には凝固の基礎から応用までをお話して頂きます。凝固検査の苦手意識が少しでもなくなればと思っています。

多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日時：平成23年5月21日（土） 15：00～18：00

場所：広島鉄道病院 2階 会議室

講演：講演1 「ギムザ染色の標準化 ～呉地区での取り組み～」
中国労災病院 木村 充 技師

講演2 「未定」
積水メディカル株式会社 未定

講演3 「凝固検査を好きになる勉強会
～毎日ちょっとでも進めば、いつかはすごいことができる～」
関西医科大学 臨床検査医学講座 講師 小宮山 豊 先生

共催：積水メディカル株式会社

問い合わせ先：県立広島病院 臨床研究検査科 瀬上 浩美
TEL (082) 254-1818 内線 1326

平成23年度 広臨技年間行事予定表(前期)

平成23年(2011年)

前期

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1 金	1 日	1 水	1 金	1 月	1 木	常務理事会					
2 土	2 月	2 木	2 土	常務理事会	2 火	輸血検査実技研修会 北部地区研修会	2 金				
3 日	3 火	3 金	3 日		3 水		3 土	北部地区研修会			
4 月	4 水	4 土	4 月	日本医学検査学会	4 木	常務理事会	4 日				
5 火	5 木	5 日	5 火	日本医学検査学会	5 金		5 月				
6 水	6 金	6 月	6 水		6 土		6 火				
7 木	常務理事会	7 土	7 火		7 木	常務理事会	7 日				
8 金	8 日	8 水	8 金		8 月		8 木	第3回生涯教育講座(広島)			
9 土	9 月	9 木	9 土		9 火		9 金				
10 日	10 火	10 金	10 日		10 水		10 土	血液検査領域研修会			
11 月	11 水	11 土	11 月		11 木		11 日				
12 火	12 木	第1回生涯教育講座(広島) 常務理事会・理事会	12 日		12 火		12 金				
13 水	13 金	13 月	13 水		13 土		13 火				
14 木	14 土	一般検査研修会	14 火		14 木	第2回生涯教育講座(広島)	14 日				
15 金	15 日	15 水	15 金		15 月		15 木				
16 土	16 月	16 木	16 土		16 火		16 金				
17 日	17 火	17 金	17 日		17 水		17 土	臨床化学領域研修会			
18 月	18 水	18 土	18 月	感染制御部門研修会 臨床化学領域研修会	18 木		18 日				
19 火	19 木	19 日	19 火		19 金		19 月				
20 水	20 金	20 月	20 水		20 土		20 火				
21 木	21 土	血液検査領域研修会	21 火		21 木		21 日				
22 金	22 日	22 水	22 金		22 月		22 木	第3回生涯教育講座(東部)			
23 土	23 月	23 木	23 土	生理検査部門研修会	23 火		23 金				
24 日	24 火	24 金	24 日		24 水		24 土				
25 月	25 水	25 土	25 月	理事会予定 第1回定期総会予定	25 木		25 日				
26 火	26 木	第1回生涯教育講座(東部)	26 日		26 金		26 月				
27 水	27 金	27 月	27 水		27 土		27 火				
28 木	28 土	輸血検査実技研修会 生理検査部門研修会	28 火		28 木	第2回生涯教育講座(東部)	28 日				
29 金	29 日	29 水	29 金		29 月		29 木				
30 土	30 月	30 木	30 土	血液検査領域研修会	30 火		30 金				
	31 火		31 日		31 水						

この計画表は変更されることがあります。正確な開催日と内容は毎月の行事予定表または案内等を参照してください。

平成23年度 広臨技年間行事予定表(後期)

平成23年(2011年)		10月		11月		12月		平成24年(2012年)		1月		2月		3月		後期	
1	土	感染制御研修会	1	火		1	木	常務理事会	1	日	元旦	1	水		1	木	常務理事会
2	日		2	水	常務理事会	2	金		2	月		2	木	常務理事会	2	金	
3	月		3	木		3	土	北部地区研修会	3	火		3	金		3	土	広島県医学検査学会予定?
4	火		4	金		4	日		4	水		4	土		4	日	広島県医学検査学会予定?
5	水		5	土	中四医学検査学会	5	月		5	木		5	日		5	月	
6	木	臨床検査自動化学会	6	日	中四医学検査学会	6	火		6	金		6	月		6	火	
7	金	臨床検査自動化学会	7	月		7	水		7	土	理事会 新春交賀会	7	火		7	水	
8	土	臨床検査自動化学会	8	火		8	木		8	日		8	水		8	木	
9	日	一般検査研領域修会 (認定更新対象)	9	水		9	金		9	月		9	木		9	金	
10	月		10	木	第4回生涯教育講座(広島)	10	土	血液検査領域研修会 輸血検査研修会	10	火		10	金		10	土	
11	火		11	金		11	日		11	水		11	土		11	日	
12	水		12	土		12	月		12	木		12	日		12	月	
13	木		13	日		13	火		13	金		13	月		13	火	
14	金		14	月		14	水		14	土		14	火		14	水	
15	土	北部地区研修会	15	火		15	木		15	日		15	水		15	木	
16	日		16	水		16	金		16	月		16	木		16	金	
17	月		17	木	臨床検査医学会	17	土	一般検査領域研修会	17	火		17	金		17	土	
18	火		18	金	臨床検査医学会	18	日		18	水		18	土	感染制御部門研修会 血液検査領域研修会	18	日	
19	水		19	土	臨床検査医学会	19	月	第5回生涯教育講座(広島)	19	木		19	日	生理検査部門研修会	19	月	
20	木		20	日	臨床検査医学会	20	火		20	金		20	月		20	火	
21	金		21	月		21	水		21	土		21	火		21	水	
22	土	生理検査部門研修会	22	火		22	木		22	日		22	水		22	木	
23	日		23	水		23	金		23	月		23	木		23	金	
24	月		24	木	第4回生涯教育講座(東部)	24	土		24	火		24	金		24	土	
25	火		25	金		25	日		25	水		25	土		25	日	
26	水		26	土	臨床化学領域研修会	26	月	第5回生涯教育講座(東部)	26	木		26	日		26	月	
27	木		27	日		27	火		27	金		27	月		27	火	
28	金		28	月		28	水		28	土	臨床化学領域研修会	28	火		28	水	
29	土	輸血検査研修会	29	火		29	木		29	日		29	水		29	木	
30	日		30	火		30	金		30	月					30	金	
31	月					31	土		31	火					31	土	

この計画表は変更されることがあります。正確な開催日と内容は毎月の行事予定表または案内等を参照してください。

生理機能検査部門研修会のお知らせ

生理機能検査部門では平成 23 年度第 1 回研修会を開催します。

今回は CT や MRI など画像領域をテーマに取り上げてみました。CT や MRI などは日常よく行われている検査ですが、その所見を読むことについては苦手としている方も多いのではないかと思います。そこで今回は CT、MRI 所見の見方について講演をしていただきます。

多数の参加をお待ちしています。

記

日時：平成 23 年 5 月 28 日（土） 14：00～16：00

場所：広島市立広島市民病院 10 階 講義室

演題：

演題 1 「CT における腹部領域の画像診断」

東芝メディカルシステムズ株式会社

植村 郁恵 先生

演題 2 「MRI の ABC」

東芝メディカルシステムズ株式会社

今泉 裕行 先生

共催：東芝メディカルシステムズ株式会社

問い合わせ先：尾道市立市民病院 生理検査室 島谷 文彦

TEL 0848-47-1155 (466)

感染制御部門研修会のお知らせ

会員の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

広島感染症研究会では、下記日程にて標記研修会を開催いたします。何かとご多忙のことと存じますが、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日時：平成 23 年 5 月 20 日（金） 19：00～20：30（14：30 受付開始）

場所：エソール広島 2F 「多目的ホール」（広島市中区富士見町 11-6）

講演：

講演 1 「感染症診断に役立つ臨床検査技師 ～細菌検査から微生物検査～」

広島国際大学臨床工学科 准教授

板羽 秀之 先生

講演 2 「肝切除術における周術期感染管理対策」

大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵外科学 准教授

久保 正二 先生

問い合わせ先：広島大学病院 診療支援部 長岡 里枝

TEL 082-257-5546

移植検査部門輸血検査研修会のご案内

拝啓

皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、広島県臨床検査技師会学術活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年度最初の研修会として以下の内容を企画しました。

第一部は、昨年度実施報告された広島県医師会臨床検査精度管理結果について、少し詳細に解析・分析した内容を予定しています。

また第二部は、今後反応増強剤として普及すると思われるポリエチレングリコールについて、是非知っておきたい基本的反応機序や、直接抗グロブリン試験陽性の場合の各対処方法等についてご講演いただきます。

皆様に多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

日時：平成23年5月28日（土） 15:00～17:30
場所：県立広島病院 新東棟（緩和ケア病棟）2階 総合研修室

第1部

『広島県医師会臨床検査精度管理結果から見た今後の課題』

広島市立安佐市民病院 吉森 雅弘 技師
（輸血部門精度管理委員）

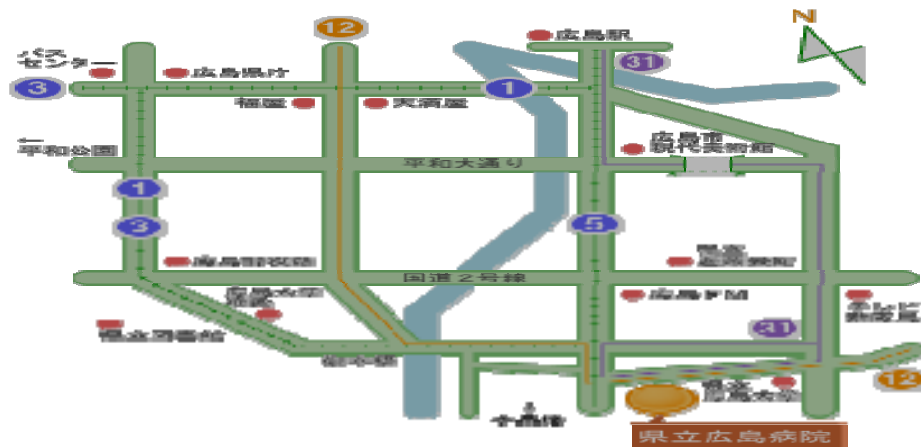
第2部

『直接抗グロブリン試験と追加検査 –各種抗体解離試験について–』

講師：株式会社 イムコア 佐古 仁 先生

共催：株式会社 イムコア

会場案内



■JR 広島駅から

- 市内電車（所要時間：約20分）：広島港行き⑤号線で、県病院前下車徒歩3分
- バス（所要時間：約20分）：広島バス31号線（翠町循環線）で、県病院前下車徒歩1分

■紙屋町から

- 市内電車（所要時間：約20分）：広島港行き①号線または③号線で、県病院前下車徒歩3分

■八丁堀から

- バス（所要時間：約15分）：広電バス12号線（仁保沖町行き）で県病院前下車徒歩1分

当日会員証を必ず持参下さいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先：県立広島病院 臨床研究検査科 藤井 明美 TEL (082) 254-1818
(社) 広島県臨床検査技師会 学術部 移植検査部門輸血検査領域



『バレンタイン de エイズ検査』キャンペーンに参加して

庄原赤十字病院
千原 直也

「すみません、検査をお願いしたいんですが・・・」
啓発パンフレットを配り始めて 3 時間が経とうとしていました。検査をしたいという人が声をかけてきました。

2月12日、私は中区のアリスガーデン付近で行われたエイズキャンペーン『バレンタイン de エイズ検査』に参加させていただきました。今回のキャンペーンでは、エイズの予防啓発係（コンドームやパンフレット、ティッシュペーパーなどの配布）を担当しました。

「エイズのキャンペーンをしています。近くで無料検査を行っています。」と、主に若者やカップルを対象に呼びかけました。エイズに関心がない人、自分には無関係だと考えている人、寒さでポケットから手を出さない人、色々理由はあると思いますが、啓発品を受け取ってくれる人の数が圧倒的に少なかったです。

そんな中、「検査をお願いしたい」と声をかけられたので、なぜ検査をしようと思ったのか尋ねてみました。その方は、親が保健所に勤めていて子供のころからエイズの話を知っていたので興味があったからと答えてくれました。検査を受けた他の方にも質問してみました。ラジオを聴いて、フリー雑誌を見て、たまたま通りがかったから、パートナーのために…。様々な答えが返ってきました。その中で 1 番嬉しかった答えが、“声をかけられて興味をもったから”です。もし声をかけられなかったら、今日は検査をしなかったらとおっしゃっていました。

今回のキャンペーンで検査を行ったのは 80 人弱。昨年、広島県で行われたエイズ検査は約 2,500 件（陽性 7 件）、うちキャンペーンのみでは 600 件（陽性 1 件）です。県内で感染者や患者が増える一方、検査を受ける人が減っています。陽性者が 0 人ではないので、私たちにも全く関係がないとは言えないのだと感じました。エイズについてもっと身近な問題として受け取らなければならないと思いました。

キャンペーンを通じて、1 人でも多くの人にエイズに関心をもってもらうことができ、エイズに対する自分の意識が変わり、参加してよかったと感じています。



ボランティアスタッフ全員集合



HIV 無料検査のもよう



山陽女子短期大学ボランティアスタッフ



予防啓発品配布のもよう

平成 23 年度
岡山県臨床検査技師会 形態部門（一般検査）研修会のご案内

認定一般検査技師資格更新指定研修会登録申請中

テーマ「一般検査 UPdate
- 検査データを活かせる技師へのアプローチ -」

平成 23 年度一般検査研修会を下記の内容にて開催します。尿検査・精液検査・寄生虫検査・体腔液検査と一般検査を幅広く学んでいただける講演を企画しています。多数の方々のご参加をお待ちしています。

記

日時：平成 23 年 5 月 22 日（日） 9：20～16：00

会場：川崎医療短期大学 200 番講堂

参加費：2,000 円（当日徴収） 別途弁当代 1,000 円（希望者のみ）

募集人数：100 名

申込方法：事前に E-mail でお申し込み下さい。

- ①会員番号 ②施設名 ③氏名 ④認定一般検査技師資格の有無
⑤弁当注文の有無 を明記し

岡山労災病院 検査科 友森 佐規子宛 okarou_kensa@yahoo.co.jp に送信して下さい
（申込後、返信がない場合は問い合わせてください）

受付期間：平成 23 年 4 月 1 日（金）～4 月 28 日（木）

問い合わせ先：〒702-8055 岡山市南区築港緑町 1-10-25

岡山労災病院 検査科 友森 佐規子

TEL：086-262-0131 E-mail：okarou_kensa@yahoo.co.jp

生涯教育研修点数：専門 20 点

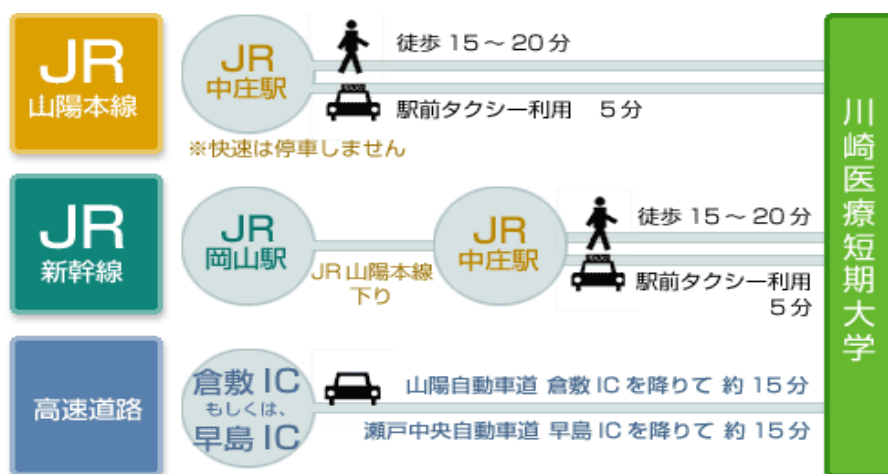
主催：（社）岡山県臨床検査技師会

プログラム

9：00～	受付	
9：20～9：30	開会挨拶	
9：30～11：00	講演 I	「一般検査における雑学、豆知識－尿検査を中心に！－」 JA 広島総合病院 山下 美香 先生
11：10～12：10	講演 II	「精子形成・精液検査について」 （財）倉敷中央病院 高橋 司 先生
12：10～13：00	休憩	
13：00～14：15	講演 III	「寄生虫検査のポイント－検査法と鑑別点－」 川崎医科大学附属川崎病院 見手倉 久治 先生
14：30～15：45	講演 IV	「体腔液検査法－検査の実際とその臨床的意義－」 川崎医科大学附属病院 大倉 貢 先生
15：50～16：00	閉会挨拶	

会場のご案内

川崎医療短期大学 〒701-0194 岡山県倉敷市松島 316
 TEL (086) 464-1032 駐車場あり (有料 100 円/1 時間)



広臨技求人のご案内 (2011. 4. 11 現在)

問合せ先 (社) 広島県臨床検査技師会 事務所 FAX (082)502-6031
 技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

受付 No	受付日	施設形態	所在地区	雇用形態	採用人数	募集業務内容
181	平成 22 年 11 月 2 日	病院	広島市中区	②臨時職員	2 名	臨床検査
182	平成 23 年 1 月 18 日	病院	広島市安佐北区	②臨時職員	1 名	病理・細胞診
183	平成 23 年 1 月 18 日	検査センター	東広島市	③パート	1 名	血液・血清・生化学・寄生虫学
184	平成 23 年 1 月 24 日	病院	広島市中区	②③	各 1 名	臨床検査業務全般
185	平成 23 年 1 月 24 日	診療所	福山市	①正社員	1 名	腹部超音波・採血・心電図等
187	平成 22 年 3 月 14 日	検査センター	広島市西区	①③	各 2 名	血液検査・事務全般・集配業務
188	平成 23 年 4 月 11 日	検査センター	広島市南区	①正社員	1 名	検査分析

随想録

『いのちの授業』

県立安芸津病院
黒杭 美香

今年の2月、娘が5年生の時、授業参観で「いのちの授業」があった。この言葉を聞くと3年B組金八先生を思い出す人もいると思います。(懐かしい～)

縁あって、保護者の友人の助産師さんに教えてもらう事が出来ました。病院での出産が多い中、自宅での出産を扱われているそうです。(もっと早く出会いたかった～)

最初は全ての生命の話から始まりました。全ての生命は母なる「地球」から生まれ、人間の赤ちゃんはお母さんの「子宮」から生まれてきますが、この「ちきゅう」と「しきゅう」は一字違いで似た響きをもっていて不思議。考えた事も無かった。

次にお産の話。お産は月と連動していてよく十月十日で(月の周期なので28日)生まれてくるといいます。だから、お産が近づくととても月が気になるそうです。赤ちゃんは、出産の時を自分で決めて子宮に「波をおこして」とお願いするそうです。陣痛は、最初は小さな波から、やがて大きな波となり間隔も短くなり、子宮の口が大きく開きます。すると、赤ちゃんは狭い産道を通り生まれてきます。産声を聞いた時、お母さんは安心して、赤ちゃんに感謝の言葉をかけてあげるそうです。自分の2人の子供のそれぞれのお産の事を思い出しながらほのぼのとした気分で聞いていました。

いよいよ1億の精子がたった1つの卵子を目指して(金八先生だ～!とは違ってはいたけど)受精の話になったのですが、途中でチャイムが鳴ってしまいそこで終わってしまいました。

きっと、この授業を通して「一人一人の命の大切さ」と「相手も大切にすること」を教えたかったんだろうと感じました。帰宅後、娘に「今日の授業どうじゃった～?」と聞くと「ようわからなかった～」ガクッ。まだ、早かったかな。

後日、せっかく用意したのに伝えきれなかったからと助産師の方から子供達一人一人へ9枚ものプリントを頂きました。感謝です。

機会があれば、是非この続きの授業をしてほしいです。

平成23年2月5月 行事予定表

11	水	第1回呉地区細胞診研修会	呉医療センター病理診断科	18:30~20:30
12	木	第1回生涯教育講座(広島地区) 「健康食品・サプリメントの適切な 使用の考え方」	広島市立広島市民病院 10階 講堂	18:30~20:00
12	木	第1回理事会・第2回常務理事会	広臨技事務所	18:30~20:30
13	金	呉地区血液研修会	中国労災病院	18:30~20:00
14	土	一般検査研修会	広島大学病院 医学部 第5講義室	13:30~16:30
20	金	第29回広島感染症研究会	エソール広島 2F	19:00~20:30
21	土	血液領域研修会 ～これから血液検査をはじめる方へ～	広島鉄道病院 2階 会議室	15:00~18:00
22	日	岡山県臨床検査技師会 形態部門(一般検査)研修会	川崎医療短期大学 200番講堂	9:20~16:00
26	木	東広島地区研修会	東広島医療センター	19:00~20:00
26	木	第1回生涯教育講座(東部地区)	福山医師会館	18:45~20:15
26	木	呉地区研修会	呉共済病院 南館2階 第1・2会議室	18:15~20:00
28	土	移植検査部門輸血検査研修会	県立広島病院 新東棟 2階 総合研修室	15:00~17:30
28	土	生理機能検査部門研修会	広島市立広島市民病院10階	14:00~16:00

※平成23年5月の行事予定詳細や変更等は、広臨技行事予定表およびホームページ
info@hiroringi.or.jpでご確認下さい。

